



取得難易度 ★★☆☆



電気系のスペシャリストになりたい!

**第一種電気工事士試験合格講座【筆記試験対策】****講座案内**

第一種電気工事士とは、一般用電気工作物および自家用電気工作物の工事作業に従事することができる資格です。具体的には住宅・店舗は勿論のこと、建設工事(電気配線工事・電気設備設置工事)やビル管理(電気配線や電気設備の接地、補修、交換)等の作業に従事することができます。電気工事士は国家資格なので、一度資格を取得すれば、日本全国どこへ行っても電気工事士として働くことが出来ます。電気関連分野へ就職される方は勿論のこと、一般企業のメーカーへ就職を希望する方にもぜひ取得して頂きたい資格です。実務に精通した講師が、基礎からわかりやすく解説します。資格試験は筆記試験と技能試験に分かれています。この試験に合格して、所定の実務経験を得れば、居住地の都道府県知事に申請することにより、第一種電気工事士免状の交付を受けることができます。技能試験対策講座では、予め試験センターから公表される10問の候補問題に関して、全問を基礎から合格レベル迄、懇切丁寧に指導します。

**講座募集要項**

講座ガイダンス：4/15(金) 5時限(16:20~16:50)

申込期間：4/18(月)~8/2(火)

定員：15名(最少開講人数：10名)

受講料：25,000円

(テキスト代を含む。受験料は別途必要。)  
※後援会より運営費の一部が補助されています。**試験ガイド**

個人

目標試験日：10/2(日)

申込期間：7月上旬~中旬

受験資格：制限なし

受験料：9,300円(郵便局払い込み)  
8,900円(インターネット申し込み)  
筆記試験と技能試験の両方の受験料が  
一括払いとなっています。  
※後援会より補助を受けた場合の受験料

合格率：42.7%  
(2015年度全国平均)

合格発表：11月初旬

※前年度の筆記試験合格者は、技能試験受験の際、申請により筆記試験が免除されます。

**開講日時**

開講期間：8/24~9/30 全28コマ

日数	開講日	時限	コマ数	内容
1	8/24(水)	3~4	1~2	電気に関する基礎理論① 電気に関する基礎理論②
2	8/25(木)	3~4	3~4	電気に関する基礎理論③ 電気に関する基礎理論④
3	8/26(金)	3~4	5~6	電気に関する基礎理論⑤ 電気応用①
4	8/31(水)	3~4	7~8	電気応用② 電気機器、蓄電池、配線器具、 電気工事用材料と工具、受電設備①
5	9/1(木)	3~4	9~10	電気機器、蓄電池、配線器具、 電気工事用材料と工具、受電設備② 電気機器、蓄電池、配線器具、 電気工事用材料と工具、受電設備③
6	9/2(金)	3~4	11~12	電気工事の施工方法① 電気工事の施工方法②
7	9/7(水)	3~4	13~14	電気工事の施工方法③ 電気工事の施工方法④
8	9/8(木)	3~4	15~16	自家用電気工作物の検査方法① 自家用電気工作物の検査方法②
9	9/9(金)	3~4	17~18	配線図① 配線図②
10	9/14(水)	3~4	19~20	配線図③ 配線図④
11	9/15(木)	3~4	21~22	発電施設、送電施設の基礎的な構造 及び特性① 発電施設、送電施設の基礎的な構造 及び特性②
12	9/16(金)	3~4	23~24	変電施設、受電設備の基礎的な構造 及び特性① 変電施設、受電設備の基礎的な構造 及び特性②
13	9/27(火)	5	25	一般用電気工作物の保安に関する 法令①
14	9/28(水)	5	26	一般用電気工作物の保安に関する 法令②
15	9/29(木)	5	27	問題演習①
16	9/30(金)	5	28	問題演習②

3時限/13:00~14:30 4時限/14:40~16:10  
5時限/16:20~17:50**講師**

金盛 一郎 講師

